

学校名	浦和市立本太小学校
所在地	埼玉県浦和市本太2-26-25
電話	048-882-3007

1. 本校の概要

本校は、JR浦和駅東口から徒歩10分、商店街に隣接する住宅地を学区とし、児童数719名、22学級の中規模校である。特色ある教育活動としては、環境緑化・福祉教育・学校図書館教育などがあり、公民館活動との連携や読書活動などで、地域との連携も進んでいる。

2. 本校の実践の概要

(1) 教科と関連した読書指導

本校では、学習の展開例を「出会うー読み取るー広める」(読書)、「見つけるー調べるーまとめる」(調べる学習)とし授業研究の視点を共有できるようにした。これをもとに以下の点を研究の柱として読書指導に取り組んでいる。

- ① 国語科「読むこと」を中心とした単元における読書指導との関連

より多様で深い教科書教材の読み取りをめざし、単元や教材との出会いの工夫、共通する作者やテーマの作品を並行して読む学習、魅力ある学習のまとめを充実するために、以下のような工夫をしている。

 - ・学習支援ボランティアによる読み聞かせ
 - ・教師による読書体験の語り
 - ・異学年による手作り絵本の紹介
 - ・読後のパネルディスカッション
- ② 国語科読書単元における読書活動の工夫

読書単元での読み広げをより豊かにすることをねらい、作品領域の特性に合わせた学習設定で、以下のような工夫をしている。

 - ・SF作品での短編から長編への段階指導
 - ・クイズや科学手品を加えた教師のブックトーク
 - ・文字なし絵本の自由な読み聞かせ
- ③ 課題解決のための図書活用

調べたい問題や出会いたい人物など、自分の課題解決のために、説明的な文章や伝記をより多く読む学習として以下の点を工夫した。

- ・平積みにした図書コーナー
- ・レファレンス用の付箋・吹き出しカード
- ・課題別・領域別の図書コーナー

④ 読書指導年間計画

国語科の年間指導計画をもとに、読書指導に関わる諸項目や授業実践など、以下の項目を加えて年間指導計画を作成した。

- ・出会うー読み取るー広めるの過程を明記
- ・参考資料・関連する教科の追加
- ・図書館利用年間指導計画の作成

(2) 読書意欲の高揚と読書体験の場の工夫

- ① 「6年間に読んでみよう」
 - ・各学年ごとに読ませたい本6冊、合計36冊を設定し、独立したコーナーを設置。
 - ② 校内読書まつり(あじさい・もみじまつり)
 - ・春と秋に2回開催し、児童・教師・ボランティアによる催しを行っている。
 - ③ 本の交換会
 - ・年一回、読まなくなった本を持ち寄り、低・中・高学年別で開催。
- ### (3) 学校図書館の運営の工夫
- ① 読書意欲を喚起する環境整備
 - ② 図書館利用年間計画
 - ③ 家庭との連携、地域との連携

3. 成果と今後の課題

(1) 成果

- ・作品の特性をとらえた手立てにより、読書の楽しさと読み深めの両立を図る授業づくりができた。
- ・相手意識や目的意識を持って学習が進められるような単元構成が工夫できた。

(2) 課題

- ・教師の支援、異学年交流、ボランティアとの連携などについて研究を深め、計画を整備していく必要がある。